

「ほんとうのやもめで、身寄りのない人は、望みを神に置いて、昼も夜も絶えず神に願いと祈りをささげていますが、」 I テモテ 5 : 5

クリスマス・チャリティーコンサートを行いました。昨年のクリスマスコンサートで私たちの歌を聞いて号泣された方の息子さんは二分脊椎症ですが、私たちの賛美グループの一人がそのご家庭に介護に行き、どんどん癒しが進んで、神様は生きて働いていることをその両親が実感されました。イエス様を救い主として信じてそのお子さんの通っている教会で洗礼を受けるそうです。ハレルヤ！！今年のご一家で手話をしながら「クリスマス・クリスマス」という歌を歌って下さいました。またご家族ご親戚の方々、ライブで出会った方、コンサートをした施設のスタッフの方、職場の上司や同僚、近くから遠くから応援に駆けつけて下さったの方々・・・年々観客が増加して、喜びのコンサートとなったことを感謝します。

新年 11 月(信仰により)アルベル山からこの地に遣わされた私たちは、「賛美隊」としてコンサートに立ちました。練習もままならず、指導を受けるわけでもなく、多くの課題を残したままで、まさに身寄りのない“やもめ”のような私達でした。なんの頼るところのない“やもめ”は神に目を向けること以外に方法がありません。望みを神に向ける時、希望と愛、祝福と喜びが表されてきます。間違っているなら、十字架を仰ぐことによって正され、神の御心を行うように調整されて行くことができるので感謝です！ 神様は私たちを愛し、私たちに最善を成して下さる全知全能のお方です。私たち人間の限られた願いにとどまることなく、無限の愛を持って私たちを導いて下さいます。神の御心に合わせ、昼も夜も絶えず神に願いと祈りを捧げましょう！

クリスチャンの喜びは、何といても自分の罪を赦された十字架の贖いと神の子とされて永遠の命を受けている喜びです。そして今年与えられたみ言葉のように、神様は私たちの祈りを聞いて下さるといふ喜びです。「**祈って求めるものは何でも、すでに受けたと信じなさい。そうすれば、そのとおりになります。**」そして永遠の天国の国籍を与えられた喜びです。死んだら終わりではありません。天国は本当にありその永遠の国に向かって♪一步一步前進できることは何という幸いなことでしょうか！そして何より、賛美隊として奉仕し、聞いている方にしるしと不思議、解放と救いのみわざを見ることが出来る喜びです！！「**いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべてのことを感謝しなさい。**」

TLCCC 主の十字架クリスチャンセンター The Lord's Cross Christian Center

FRH 天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven
主任牧師: イエス・キリスト ノア勝裕&和子



Siloam

2017 年 12 月 3 日 No.974

シロアム：遣わされた者 ヨハネ 9 : 7)



♪ God is working for my good now , for my good , for my good ,

God is working for my good ,Yes,You really are! ♪

<http://tlccfrh.astone-blog.jp/>